

# 地域社会を結ぶ いわき初のワイナリー

## ふくしま はじめ人<sup>びと</sup> はじめ人

File No.09

認定NPO法人みどりの杜福祉会 理事長

この たかし  
今野 隆さん(いわき市)

<プロフィール>

障がいのある家族をもつことから、障がい者を取り巻く環境が厳しいことを実感。障がい者の自立を支援するNPO法人を平成21年に設立した。今年、いわき初のワイナリーを開業し、障がい者の雇用促進や地域経済の活性化にもつながっている。

地元で働き、  
やりがいを持っていることを

「働く意欲があっても一般企業での就労が難しい障がいを持つ方々が、安心して自立し、生活できる環境を目指しています。施設の皆さんが地元で働き、やりがいを持っていることをいろいろ考えて、この土地、気候、風土を利用したオリジナルワイナリーを作ろう！」と決断したんです」

「設立と同時にブドウ栽培を好んで開始しました。その前から始めていた広野町の農園ではようやく実が育ち始め、翌年には苗の生育もうまくいき期待に胸を膨らませていました。そんなとき原発事故が起きました。利用者の方や関係者の多くが県外へ避難することになり、農園を維持・管理できなくなりました。利用者さんとのオリジナルワイナリー作りは設立当初の夢でしたから、震災に負けてはいられません。震災の翌年、好農農園でブドウ栽培を再始動し、さらに大久でも立ち上げました」



震災当時を振り返る今野さん

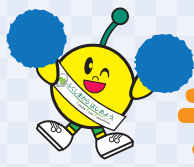
「いわきの夢ワイン」誕生



来年から販売予定の「いわきの夢ワイン」。今後はナシワインにも挑戦をする予定です。

「ブドウ農園を運営する未来ファームには、現在約15名の利用者さんが通所しています。農作業にじっくり時間をかけて無理なく作業ができるよう、一人一人サポートしています。自然の中でゆったり作業することで、中には体を動かす喜びを感じたり、わずかながら症状が良くなったりした方もおり、ご家族から喜びの声も寄せられました。そんな声を聞くたびに、『なんとしても果実酒醸造免許を取得して、ワイナリーを設立しよう！』という思いが強くなりましたね」

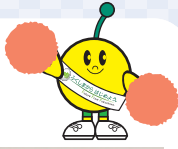
「二昨年の秋、ようやくたくさんブドウを収穫しました。しかも、山梨県勝沼にある東夢ワイナリーの協力で醸造してもらえることになりました。こうして昨年6月、みんなの夢が詰まった『いわきの夢ワイン』が誕生したんです」



# ぼくの // わたしの // チャレンジ自慢

県内の頑張っている児童・生徒の活動を応援します！

## 県立郡山商業高校 チアリーディング部(郡山市)



平成25年に同好会としてスタート。今年から部活に昇格し、現在29人が所属しています。昨夏の「全国高等学校ダンスドリル選手権大会2014」では、初出場ながら「ブロップ」で特別賞を受賞。また、今年の1月に行われた冬季大会の「ポン」で全国優勝を果たしました。



部長：深谷 沙紀さん 副部長：吉田 稀美さん

※ブロップ…小道具を使って演技する部門。ポン…ポンポンを使用して演技する部門。

### 毎日がチャレンジ!

結成以来、富岡町の仮設住宅の夏祭りや野球の応援など、地域のイベントにも参加しています。開成山球場で行われた楽天イーグルスの試合で演技したこともあります。(吉田さん)

大会の振り付けは外部コーチにお願いしていますが、イベントの時はみんなで考えています。初めはよく怒られました。今は自然に笑えるようになりました。チアは笑顔が基本なので! (深谷さん)

### 楽しみつつさらに上へ

一番は楽しく! 悔いの残らない演技ができればいいと思います。(吉田さん)

今年は難易度の高い「リリカル」で全国大会に出場できました。お世話になった皆さんへの感謝の思いを込めて演技してきます!(深谷さん)



生徒の要望で初めて「リリカル」に挑戦しました。みんな未経験から本当によく頑張りました。高校生の力は、大人が想像するより大きいことを実感しています。(顧問の横田先生) ※リリカル…動きの美しさや表現力が評価される部門。

### 全国高等学校ダンスドリル選手権大会

7月31日・8月1日の全国大会では、地区大会で選ばれた152チームが出場。郡山商は、ブロップ部門で全国2位。2年連続入賞という快挙を成し遂げました。



### あなたの周りの「チャレンジ」を大募集!!

頑張っている児童・生徒の皆さんをご紹介します。自薦・他薦を問わず、「チャレンジしていること」「活動報告」を募集します。学校・学年・クラス・部活動・サークル単位の応募はもちろん、個人の立候補も大歓迎。ふるってご応募ください。

**応募方法** 郵便はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・活動内容を記入の上、ご応募ください。採用の方には、後日ご連絡の上、取材にお伺いします。

**郵送先** 〒960-8670 県庁 広報課「チャレンジ自慢」係  
個人情報、記事や取材などにはのみ使用いたします。



Eメール・ファクスもOK!  
16ページをご覧ください。



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.

たわわに実ったブドウ



7年目にして夢が形に



いわきワイナリー ☎050(5561)1433  
住所/いわき市平南白土2-1-5  
営業時間/午前8時30分~午後5時30分  
定休日/なし

## ワイナリーとして 本格始動!

「ワインの委託醸造販売が少しずつ軌道に乗り、皆さんの工賃を上げることができました。これは、設立時の大きな目標だったので、とてもうれしかったです。また、いわき「ワイナリー」として確立するために正式に果実酒醸造免許を取得しなければなりません。税務署、保健所などの申請や今後の事業計画など、大きな難関はありましたが、今年の3月にやっと取得

することができました。ここまで来られたのも、地域の方々の支えとたくさんのアドバイスがあったからこそだと思っています」  
「今年の11月15日には、いわきワイナリーで醸造したワインを『2015年いわきヌーボー祭り』を開催する予定です。地域の皆さんにもたくさん来ていただきたい、いわきで育ったおいしいワインを味わってもらいたいです。また今後さらに規模を拡大して、いわきワイナリーが市の新しい観光名所になってほしいと願っています」